

サポートルーム「すなはま」のふれあい活動

書道教室

R4.1.11 (火)

1月初めのふれあい活動として、書道の教室を開きました。その時の様子を御紹介します。



指導いただいた稲垣晴雲先生は、書道の普及発展に尽力されている書道連盟の副会長さんです。



最初に説明を聞きました。書く時に一番大切にしてほしいのは「止め」だそうです。



書く際に難しいところはどこだったのかを聞き、ポイントを丁寧に説明してくださいました。



事前に書きたい文字の見本を用意していただき、それを見ながら書いていきました。



児童生徒によっては何枚も書いて、その都度指導していただきました。



最後は、清書を前に貼り、短時間でよくなっている点を一人ずつ褒めていただきました。

サポートルーム「すなはま」の学び合い活動

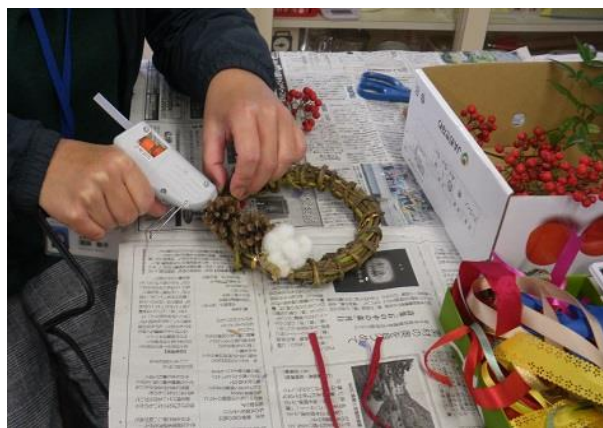
リースづくり体験

R3.11.30～（火）

11月下旬から12月にかけて、午後の学び合い活動の時間を数回使いリース作りに挑戦しました。その時の様子を御紹介します。



リースの部分はさつまいものつるを使いました。他の素材は自分たちで全て集めてきたものです。



たくさんの素材の中から、好きなものを選び、リースに貼り付けていきます。



位置が決まったらグルーガンで接着します。



綿はすなはま農園で栽培したものです。



大小さまざまな作品ができました。どれも素敵なリースに仕上がりました。



作品は12月の掲示物として飾った後、クリスマス前にはそれぞれ持ち帰りました。